

# RE:START

2024/11/5 No.11  
JR東労組 青年連絡協議会  
発行責任者 宮下 洋介

## 青年連絡協議会アンケート実施中！！

### 続々と年末手当に対する意見が寄せられる！！⑥

社員が幸福を感じるのは仕事を通じた成長ではなく賃金。社員の声をきちんと聞き、今の生活実感と労働実感に見合った手当を支給すべきである

安全の軽視が経営陣の姿勢に出ているから異常な事象が頻発し、賃金も世間から見たらどんどん魅力もなくなっている。要員不足の解消に至らない。世間からの目を甘く見ない方がいい。予想以上に批判的な部分もある。

社員は生活のために働いているのであって、賃金アップという形で期末手当を支給しなければ会社に対する不信感が増していく。

何かと払えない理由を述べて、出し渋るのは、やめるべきである。

経営姿勢に対して危機感がある。春闘、夏季手当と誤魔化して低く抑えられていること。「融合と連携」により、要員が足りないとともに、働き度が増していること。稼ぐことが第1で安全軽視の経営姿勢では、大きな事故が起こりうる。

労働密度が上がっている、業績も好調であり出せる要因はたくさんある。満額回答で応えるべきである！

賃金が少なく、この会社を選ぶ魅力が無い。要員が足りない職場が多く見られ、少ない賃金でそれ以上の労働をさせられている。不満に思っている社員はやめれば良いと思っているように感じる。社員に還元しない会社経営姿勢はどうか！

会社は若手組合員・社員の声を受け止めるべきだ！

